

環境といのち 智恵なすわざの再生へ

地球環境が大きく変動するなかで、気候、生態系、水環境など様々なところで起きている変動の相互の関係を
見直し、全体として問題を把握する必要が出てきています。共生を念頭に置いた地球規模での持続可能性につ
いて考えるべき時代だといえるでしょう。これは自然科学にだけ限られた課題ではありません。持続可能な社
会実現のために、人間中心主義への反省や、自然・人間・文化の関係の見直しなど、文理融合的な発想で、課
題解決への道を模索しなければなりません。山川草木すべてに宿る「生」、「いのち」とどう向き合うか、人類
には何ができるのか、何を為すべきなのか。人類の智恵なすわざを再生していくために、地球環境学、環境
宗教学、薬学それぞれの立場から、人類の描くべき未来のデザインについてお話いただきます。

日 時 平成25年12月15日(日) 14:00~17:30

会 場 京都大学芝蘭会館稲盛ホール (京都大学医学部構内・京都市左京区吉田近衛町)

PROGRAM

開会挨拶

橋田 充 (日本学術会議近畿地区会議代表幹事、京都大学大学院薬学研究科・教授)
三嶋 理晃 (日本学術会議連携会員、京都大学理事・副学長、
京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学教授・京都大学医学部附属病院 病院長)

講 演

「人間にとって地球とは何だろうか？」

安成 哲三 (日本学術会議会員、人間文化研究機構・総合地球環境学研究所・所長)

「草木国土の声を聴く」

岡田真美子 (日本学術会議連携会員、兵庫県立大学環境人間学部・教授)

「『自然・人間・文化』と薬」

伊藤美千穂 (日本学術会議連携会員、京都大学大学院薬学研究科・准教授)

閉会挨拶、総司会

鈴木 晶子 (日本学術会議会員、京都大学大学院教育学研究科・教授)

どなたでも
参加いただけます。

参 加 費

無 料



- 主 催 日本学術会議近畿地区会議、京都大学
- 後 援 公益財団法人 日本学術協力財団
- 参 加 申 込 不要
- お問い合わせ先 日本学術会議近畿地区会議事務局 (京都大学研究国際部内)
TEL 075-753-2041 FAX 075-753-2042
Email kensui.soumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
- ア ク セ ス 京阪電車出町柳駅2・4番出口から徒歩15分
京都市バス京大正門前下車徒歩2分
(JR 京都駅から「206系統」東山通 北大路バスターミナル行き
阪急河原町駅から「201系統」祇園、百万遍行き「31系統」東山通 高野、岩倉行き)